



月並みなはなし  
2010時間堂上演版

黒澤世莉  
ver.1.000

登場人物

9名

男4名

女5名

イシヤマススム

コスギコウドウ

カンバラユキチ

ショウジユリコ

オノデラキリン

タカハラアマネ

オオバヤシモリ

セガワミミ

セ  
ガ  
ワ  
ハ  
ナ

時代宇宙にひとが住み始めたころ。

時間 一〇月。日曜日。一三時ごろ。

場所 日本、東京郊外。気持ちよく晴れた日。庭園の中にある、いくつかの広い個室のあるレストラン、その一室と、テラス。

註

▲ ↓ テラスの人物の言葉

( ) ↓ 行動やセリフの意味の補足

意図的にト書きは最小限にしてある。また、台詞の改変も一向に構わない。演出家の意図に応じて、良い演劇を自由につくられたし。

本編

テーブルにヘルメットとハンマー。ススム、ユリコ。

ユリコ よそでもやるかな、残念会とか。

ススム どうか。やらないんじゃない。

ユリコ みんな元気かな。

ススム 元気だよ。

ユリコ ほんとにいい。

ススム そりゃ、やっぱ、ちよっと。

ユリコ あんなススムくん初めて見たよ、試験中の。

ススム 別に、そんなに、違わないでしょ。

ユリコ お金貯めてさ、行こうよ。新婚旅行。

ススム いまさら。

ユリコ 月。

ススム 何年かかるかな。

ユリコ うーん、すぐってわけにはね、でも五年もすればだいぶ安くなるし。

ススム 就職できるかな。

ユリコ いやそうだね。

ススム 先になんか、頼んじやおうか。ユリコ何が悪い。

ユリコ 冷えた白、やっぱりビール。

ススム 飲むんだ。

ユリコ いけない。

ススム、退場。モリ、入場。

モリ ユリコさん。

ユリコ あ、こんにちはは、モリさん。

モリ こんにちはは。よかった、知っている人で。

ユリコ 一緒じゃないんですか、コウドウさん。

モリ ちょっと用事で。彼まだ。

ユリコ みたい。(道に)迷ってるのかも。

モリ タクシーで来ますよ。

ユリコ 歩きましたよ、私たち。

モリ 歩いていらしたんですか。

ユリコ ええ、今日は(一〇月にしては)涼しいし。好きなんです。あのイチヨウ並木。

モリ たしかに、お散歩日和かも。

ユリコ 一〇月ってこんなに暑かったっけ。

モリ コート出してみましたね、毎年八月には買って、いまかいまかと。

ユリコ　なんか良いことあったでしょ。

モリ　あれ、わかります。

ユリコ　プロポーズ。

モリ　それは、まだ。

ユリコ　なんだろう、おめでたいこと。

モリ　それです。

ユリコ　あら。あら。まあ、おめでたい。

モリ　まだ彼には言っていないんですけど。

ユリコ　じゃあ、今日発表しちゃいましょう。

モリ　それは、困っちゃうな。

ユリコ　いいじゃんいいじゃん、雪崩式に結婚しちゃいなよ。

モリ　それはちょっと、ちゃんと自分で言わせますから。

ユリコ　私が言ってあげるって、結婚なんて勢い勢い、勢いオンリー。

モリ　さすが、経験者は語る。でも。

ユリコ　なに。

モリ　あの人諦めてないから。月。ユリコさんは、なんで月に住みたいと思ったんですか。

ユリコ ええ。

モリ 正直、わたしぜんぜん分からないから。

ユリコ コウドウさんに聞きなよ。

モリ あの人に聞いても（教えてくれないし）。

ユリコ 参考にならないと思うけど。

モリ いいですいいです。

ユリコ モリさん歩くの好きですか。

モリ はい。

ユリコ 月まで歩いていけると思います。

モリ えー、どうかな。

ユリコ カンで。

モリ 行けないんじゃないですか。

ユリコ さて、どうでしょう。月までの距離って知ってますか。

モリ 分からないです。

ユリコ だいたい三八万キロメートルくらいです。

モリ 全然イメージわかない。

ユリコ 地球を一周すると、だいたい四万キロくらい。その一〇倍。  
モリ うーん。

ユリコ 一日一〇キロのピクニックができるとして、地球一周は四〇〇〇日、だからだいたい、二年くらい。その一〇倍だから、一一〇年。

モリ じゃあ無理ね。

ユリコ えー、行けるよ。長生きすればぜんぜん行ける。

モリ だって、今から出発して、一四〇歳とかですよ。

ユリコ 長生きすればいいじゃない。あれ、なんか話ずれてるかな。

モリ なんだか分かった気がします。そういう気持ちなんですわね。

ユリコ 普通だと思うけど。

モリ ススムさん、置いて行けますか。

ユリコ それは無理かなあ。

モリ へー。ごちそうさまです。

ユリコ そんなんじゃないってば。だって一人で一一〇年は退屈じゃない。

ススム、入場。

ススム、入場。

ススム あ、モリさんこんにちは。

モリ こんにちは。

ススム (注文) あとで聞きにくるって。

ユリコ そう。

ススム わかりました。ここ。

モリ タクシーで。

ススム ああ。先週のあれ、ありがとうございました。

モリ いいえ、コウドウがね、お二人の話をいつもしてるから、こっちこそ無理言ってお誘いしちゃって

ご迷惑じゃなかったかしら。

ススム 気が進まなかったですけど、

ユリコ ころら。。

モリ ああ、やっぱり。

ススム いや、行ったら美味しかったです。

ユリコ ○点。

ススム 楽しかったです。

モリ ははは。

ユリコ ごめんなさい。

モリ あ、ごめんなさい。ほんとあのひとから聞いてたとおりだなんて。

ユリコ どんなふうに言ってたんですか。

モリ とても月に行くようには見えないって。良い意味で。

ススム 良い意味で。まあ似合わないですよ。

ユリコ いやいやお付き合いだもんね、私に。

モリ すごいなー、天文学者。

ユリコ そんな、大学でちよっと勉強したただけで、全然。結局やめちゃったし。

ユリコ 結局辞めちゃったし。

モリ 恋に落ちて。

ユリコ そんなんじゃないけど。

ススム そんなんじゃないです。

ススム ここ、美味しいですよ。

モリ ね、結婚式されたって。

ススム 僕は全然なんですけど、（ユリコが）そういうの好きで。いや、美味しかったです。

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

月並みなはなし（おためしサンプル）  
2010時間堂上演版

---

2011年4月15日 初版発行

著 者 黒澤世莉 © 2011年

発行者 石村寛之

発行所 有限会社レトロインク

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7

電話 0422-49-2903

---